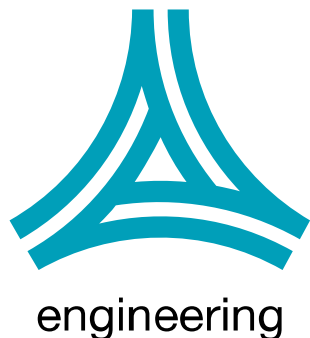




セーフティーポール

～高所作業車使用時の挟まれ事故防止を目指して～

高所作業車等を使用した作業時において、誤操作によりバケットと既設構造物間に作業員が挟まれる事故を防止するため、バケットにセーフティーポールを取り付け安全性の向上を図ります。

【特願 2015-80559】

特徴

簡単な取付け方法

- バケット手すりに固定する専用取付治具(上下分割型)を4隅に装着し、ポールを差し込む。
各種バケットサイズに対応する汎用性と治具の取付が容易

高さ調整機能

- 現地作業環境に合わせた無段階高さ調整機能。狭隘部での作業にも対応

高い安全性の確保

- 挟まれ防止機能付き下側取付治具により、安全性(40cmのスペース)を確保

傷つけ防止対策

- ポール先端(伸縮部)は樹脂製の柔らかい素材。構造物への当て傷を防止

仕様

- 分割型(無段階伸縮 金属・樹脂製)
- 本体重量:4.6kg/本 {ポール1.4kg、取付治具(上下)3.2kg} 4本1組で18.4kg
- 寸法:最短130cm～最大伸ばし時200cm (格納時90cm)
- 傷つけ防止先端クッション材付



取付治具及び金属・樹脂製ポール



格納時(90cm)



挟まれ防止最短時(130cm)

使用状況

